



街の
おもしろさを
生かす
まちづくり

SUN RISE

2025年11月発行



発行元／連絡先

【さいとう英彰 事務所】

〒319-1221 日立市大みか町 1-34-3

TEL 0294-52-4440

FAX 0294-53-1514

社内便（お）労組 齋藤英彰 宛

【自宅】

〒319-1417 日立市かみあい町 2-13-11

TEL (FAX 兼) 0294-42-6504

E-Mail hmmr6504@biscuit.ocn.ne.jp

茨城県議会議員 さいとう英彰 県政だより／第59号

「夢のある活気あふれる街づくり」をめざして 令和7年度 9月補正予算案追加提案

令和7年第3回定例会が9月30日から10月24日までの会期で開催され、補正予算や条例の改定等が提出されました。今回は物価高が続く状況を踏まえ、中小企業等に対する賃上げ支援、子育て世帯の家計負担軽減策等に補正予算が計上され、議会にて審議・可決されました。

■ 一般会計（変更分）

（単位：百万円）

区分	現計 A	補正予算 B	補正後 計 A+B
一般会計	1,264,174	12,338	1,276,512
特別会計	473,350	—	473,350
企業会計	140,328	1,131	141,459
計	1,877,852	13,469	1,891,321

第3回定例会 文教警察委員会

（令和7年10月15日）

10月15日に開催された第3回定例会・文教警察委員会において、警察本部および教育庁に対する質疑応答が行われました。ここでは教育庁に関する内容として、茨城県における不登校対策の現状と今後の展望について以下にご報告します。

茨城県では令和5年度に不登校児童生徒数が全国で唯一減少しましたが、依然として中学校を中心に高く推移しており、県は危機感を持って対応を継続しています。

不登校率は、小学校 2.16%、中学校 6.68%、高校 1.02%という状況にあり、支援策として校内フリースクールの設置が推進され、昨年度は159校まで拡充されました。専任職員と専用部屋を備えた安心できる環境が整備される一方、同級生の存在が登校の障壁になるケースも確認されています。

不登校減少の要因として、欠席が一定日数を超えた時点で専門家に相談を繋ぐ取り組みが96%まで徹底されたことが挙げられます。今後は校内フリースクールのさらなる拡大に加え、市町村や民間との連携を強化していくことで、多様な学びの場を提供する体制づくりを進めていきます。



▲第3回定例会 文教警察委員会

令和7年度 9月補正予算案

補正予算が計上された主な事業について、ご報告いたします。

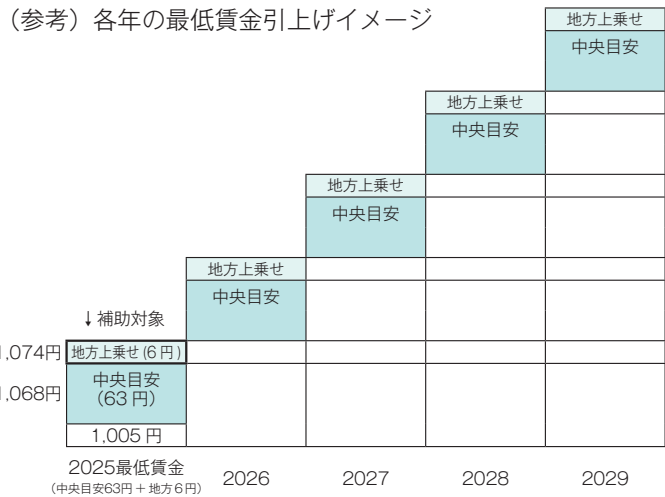
地域賃上げ加算支援事業

【令和7年9月補正予算額 7億6,100万円】

本県の経済実態を反映した最低賃金額への引上げ目標の実現に向け、県内中小企業等に対し、最低賃金の地方上乗せ分の一部について支援を行います。

- ・支給額
正規雇用労働者 1人あたり5千円
非正規雇用労働者 1人あたり3千円
※地方上乗せ分に係る年間賃上げ相当額の2分の1に対する補助
- ・主な支給要件
①補助対象者
県内の中小企業等
②賃上げ額
2025年4月1日～10月12日の期間に、1時間当たりの賃金が1,068円以下の労働者の賃金を1,074円（※）以上に引き上げること
（※改正後の茨城県最低賃金額）
- ・支給上限額
上限なし

中長期目標 最低賃金と経済実態の乖離を5～7年で解消



学校給食等物価高騰対策事業

【令和7年9月補正予算額 5,200万円】

コメなどの食材が高騰していることから、県立学校における食材料費等の高騰相当分の支援を行います。

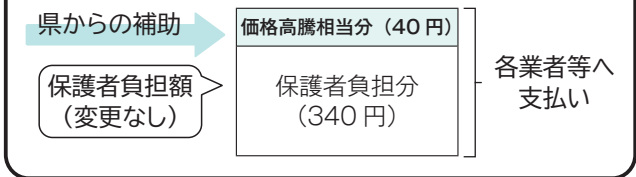
- 【事業概要】 学校給食等の食材料費高騰相当額を補助
- 【補助対象】 学校給食または給食を提供する県立学校(47校)のうち、今年度値上げを実施した学校(33校)
➤中学校・中等教育学校(13校中4校)

- 特別支援学校(23校)
- 夜間定時制高等学校等(11校中6校)

【補助率】 10/10
(1食あたり40円を想定)



(例) 1食あたり340円→380円に高騰した場合



幼児教育・保育施設物価高騰対策支援事業

【令和7年9月補正予算額 1億7,300万円】

コメなどの食材が高騰していることから、私立保育所等における食材料費等の高騰相当分の支援を行います。

- 【事業概要】 私立保育所等の食材料費等高騰相当額に対し支援金を支給
- 【支援対象】 給食を提供している私立保育所、幼稚園、認定こども園、地域型保育施設、認可外保育施設を設置する法人及び個人
(688法人1,048施設)
- 【補助単価】 園児(利用者)1人当たり2,500円(定額)



公立高等学校等奨学給付金事業

【令和7年9月補正予算額 3,600万円】

全ての高校生等が安心して教育を受けられるよう、学用品や通学用品等の購入などに係る費用負担を軽減するため、高校生等が在籍する低所得世帯を対象に支援を行います。

奨学給付金 予算額

世帯区分		予算単価(年額)		
		R6	R7 当初	R7 補正
生活保護世帯		32,300円	32,300円	32,300円
非課税世帯	全日制等(第1子)	122,100円	131,500円	143,700円
	全日制等(第2子以降)	143,700円	143,700円	143,700円
	通信制	50,500円	50,500円	50,500円

全日制等の非課税世帯（第1子）の
予算単価を国の改定に合わせて増額

R7当初 R7補正
131,500円 → 143,700円
(+12,200円)

※対象者数 約3千人



不妊治療費助成事業

【令和7年9月補正予算額 1,200万円】

高額な医療費がかかる不妊治療のうち、保険適用外となる先進医療に対する費用の一部を助成することで、妊娠を望み不妊治療に取り組む方の経済的負担軽減を図ります。

1 実施主体 市町村

(実施予定市町村数：21→32へ追加)

2 助成額 1件当たり上限4万円

(県1/2、市町村1/2)

3 助成内容 保険適用された治療と併用して自費で実施する「先進医療(※)」に係る費用の一部を助成



保険適用		保険適用外
一般不妊治療 (タイミング法等)	生殖補助医療 (体外受精・顕微授精等)	先進医療

※先進医療・・・厚生労働省が告示している14の医療技術(R7.6.1時点)
(例：高倍率の顕微鏡による良好精子の選別、子宮内細菌叢検査 など)

県内出生数

年	R3	R4	R5	R6
人	16,502	15,905	14,898	13,976

全出生児に占める生殖補助医療による出生児の割合(全国)

年	R1	R2	R3	R4
%	7.0	7.2	8.6	10.0

地域救急医療確保緊急支援事業

【令和7年9月補正予算額 3億4,500万円】

物価高が続く、厳しい経営環境の中で、医療資源が乏しい地域であっても、緊急度・重症度の高い患者に対して安定的に救急医療を提供する医師少数区域内の三次救急医療機関に、緊急的な支援を行います。

対象：日立総合病院・茨城西南医療センター病院

1. 補助対象医療機関

以下の①～②のいずれにも該当する県内の中核医療機関

- ①医師少数区域に所在
- ②救命救急センター

2. 支援額

令和6年度における当期純損失×1/2



医療施設等経営強化緊急支援事業

【令和7年9月補正予算額 11億7,800万円】

医療需要の変化により経営状況が急変する中、病床数の適正化(ダウンサイジング)により経営体制の見直しを図る医療機関に対して給付金を支給し、入院医療継続の支援を行います。

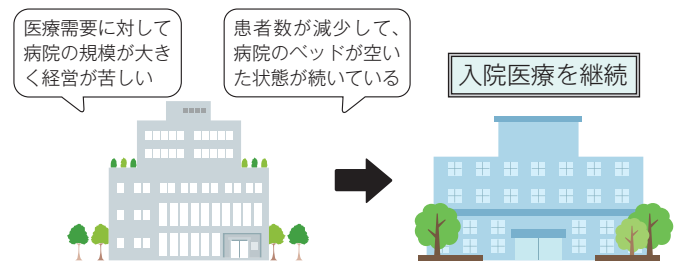
【支給対象】

病床(一般・療養・精神)の削減を行う病院又は有床診療所

【支給額】

削減した病床1床につき4,104千円(国補10/10)

- ・適正規模の病床にダウンサイジング
- ・給付金により継続雇用の人件費等の負担を軽減



訪問介護事業所緊急支援事業

【令和7年9月補正予算額 4億900万円】

介護報酬が引き下げられた状況にあっても、地域の高齢者に対して安定的な在宅介護を提供するため、物価、エネルギー費等の高騰で経営が悪化している訪問介護事業所に、緊急的な支援を行います。

1 現状・課題

- R6介護報酬改定において、訪問介護のみ報酬が引き下げ
- 職員の処遇は改善されている反面、訪問介護事業所の経営は厳しさを増しており、本県における事業所数は減少



2 支援内容

- (1) 支給対象 訪問介護事業所
- (2) 支給額 R6介護報酬引き下げによる減収相当額

〈主な R6介護報酬改定率〉

サービス種別	改定率
訪問介護	▲2.3%
通所介護	0.5%
介護老人福祉施設(特養)	2.8%

〈訪問介護事業所数の推移〉

R4	R5	R6	R7
541	541	536	524

※各年4月1日時点

皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしています。

直近の主な活動

(6月～11月 活動の一部をご報告いたします)

6月30日～7月 1日 文教警察委員会県外調査
 7月10日 JR 土浦駅頭挨拶
 7月17日 JR 龍ヶ崎駅頭挨拶
 7月18日 JR 日立駅頭挨拶
 7月23日 自治体議員連絡会・交流会
 7月24日 一般社団法人「D&T」設立記念式典・交流会
 7月30日 新たな茨城づくり調査特別委員会
 8月 4日 JR 大甕駅頭挨拶
 8月 6日 県北の教育を考える会
 8月15日 平和集会・平和行進
 8月18日 文教警察委員会
 8月25日 共創プロジェクト会議
 8月27日 「未来を拓く新たな茨城づくり」調査特別委員会
 8月28日 茨城県戦没者追悼式
 9月 2日 日立製作所野球部応援
 9月 8日 特別委員会県外調査
 9月11日 レゾナック労組山崎支部門頭挨拶
 9月16日 会派代表議案事前説明会

9月19日 茨城県教育委員会ヒヤリング
 9月21日 ふるさと未来21研究会
 9月24日 文教警察委員会県内調査
 9月25日 新たな茨城づくり調査特別委員会
 9月27日 大みか OB 倶楽部50周年記念式典・祝賀会
 9月30日～10月24日 令和7年茨城県議会第3回定例会
 10月 8日 (株)日立製作所大みか事業所門頭挨拶
 10月15日 文教警察委員会
 10月18日 第18回日中友好交流会議



▲文教警察委員会(10月15日)



▲(株)日立製作所大みか事業所の門頭挨拶(10月8日)



▲第18回日中友好交流会議(10月18日)

編集後記

県政だよりの名称は『日立市を元気にしたい、県北地域を活性化させたい』という思いを込めて、明るい希望である朝日をイメージして「SUN RISE」と名付けました。

日頃からのご支援・ご指導に感謝申し上げます。

令和7年度第3回定例会が、9月30日から10月24日までの会期で開催されました。今定例会において提出された補正予算案には、中小企業等に対する賃上げ支援、子育て世帯の家計負担軽減策、さらには医療・介護分野における体制確保のための支援等が盛り込まれており、慎重な審議の結果、可決されました。

私自身が特に注力してまいりました「地域医療の再生」ならびに「子どもを産み育てやすい環境の整備」に関する施策につきましても、具体的な予算措置が講じられたことは、今後の地域社会の持続的な発展に向けた大きな一歩であると受け止めております。

また、令和7年10月4日、自民党総裁選挙において高市早苗氏が新総裁に選出され、10月21日の首相指名選挙において首相に就任されました。女性として初めての首相就任は、我が国の政治史において意義深い出来事であり、政治の多様性と包摂性の向上に資するものと受け止めております。高市氏のこれまでの政策実績と政治的信念に敬意を表するとともに、今後の国政運営において国民の期待に応える責任ある姿勢を示されることを期待いたします。

県議会におきましても、国政の動向を的確に把握しつつ、地域の声に真摯に耳を傾け、県民の皆様の生活を支える施策の推進に鋭意努めてまいります。今後とも、国と地方が緊密に連携し、持続可能かつ活力に満ちた社会の構築に向けて、全力を尽くしてまいります。(茨城県議会議員・齋藤 英彰)



皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしています。